

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(24121：脳科学研究戦略推進プログラム)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	36件
改善・見直しをした上で推進すべき	9件
推進すべきではない	0件
その他	0件
合計	45件

【主なご意見】

統合失調症が取り上げられてないのは、問題である。

疾患による DALY (障害調整生命年) に基づく予算配分をすべきである。精神疾患、なかでもうつ病、統合失調症に正面から取り組む研究課題が必要である。

自殺などの心の障害やうつ病などの精神疾患についてより重点を置いた方向が望まれると考えます。

モデル生物ごとに技術的な相性を生かした目標を決め、それに出すような形にした方が話が進むのではないか？線虫・昆虫・魚類など比較的シンプルな神経系での技術開発とマウス・ラット・猿のような比較的高度な神経系との話を分けて両方にバランスよく投資するのがよい。

24123 他、脳科学関係の施策との重複等非効率な点がないか調査し、しっかりと推進すべき。

聴覚 BMI も実現するように改善・見直しをした上で推進すべきである。

脳科学総合研究事業費と別の意味がわからない。

継続的な生理心理学的研究は日本において皆無である。継続にあたり、数学的思考に関する研究も含むべきである。

同種の「脳科学総合研究事業費」、総務省の「脳の仕組みを活かしたイノベーション創成型研究開発」などと統合し、より一体的かつ総合的に推進すべきである。